

18.【福岡市】福岡県福岡市 比恵1号幹線（5）築造工事

〈工事概要〉

工期	R7.4.17~R8.3.17
期間	R7.4.17~R8.3.17
工事内容 (主工種)	・更生工法（製管工法） 馬蹄形1800×1620 L=118.6m
発注者	福岡市道路下水道局西部下水道課
受注者	（株）藤原組

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配信」 に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ iPad 「配信」 ・ 現場クラウド遠隔臨場	・ 使用材料の形状寸法等を確認 ・ 使用材料の入荷個数を確認	・ 遠隔臨場を円滑に進めるため、検収材料にマーキング等を行い、視覚的に分かりやすくしている。



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・ 立会のための待ち時間が少なくなる。

〈課題〉

- ・ 材料検収時、テープやノグスの実測値をカメラ撮影で拡大する必要があるため、測定値が伝わりにくい場合がある。

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・ 現場へ移動する必要がなく、移動時間を削減できる。
- ・ 立会時の時間調整を行わずに、必要なタイミングで確認できる。

〈課題〉

- ・ 電波状況が悪い場所では、映像が乱れ確認に時間を要する事がある。
- ・ 材料検収の個数が多くなると細部の確認に時間を要する。



【立会状況（監督側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

19.【熊本市】 熊本県熊本市 熊本市植木火葬場建設工事

〈工事概要〉

工期	R6.5.9~R7.7.31
試行期間	R6.7.16~R7.7.31
工事内容 (主工種)	火葬場の新築 構造：鉄骨造2階建て 延べ面積：614.80 m ²
発注者	熊本市
受注者	志水・山口建設工事共同企業体

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
機器 ・Lenovo Tab M10 Plus (3rd Gen) LTEシステム ・Microsoft Teams	・材料搬入検査 ・サインの色や位置の確認 等	・自席から手軽に立会いに参加ができるという利点を活かして、必要に応じて施設所管担当部署の職員も立会い（ウェブ会議）に参加してもらった。

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・現地立会いに比べ、監督員との日程調整が容易となった

〈課題〉

- ・ウェブ会議の画面を成果品用の写真にするのが慣れない時は手間であった

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・建設地が市役所から約15kmと比較的遠方であったため、遠隔臨場を導入したことによる移動時間の削減の効果が高かった。

〈課題〉

- ・電波の悪い場所での使用（本工事の場合は山奥の鉄骨工場）が出来なかった。



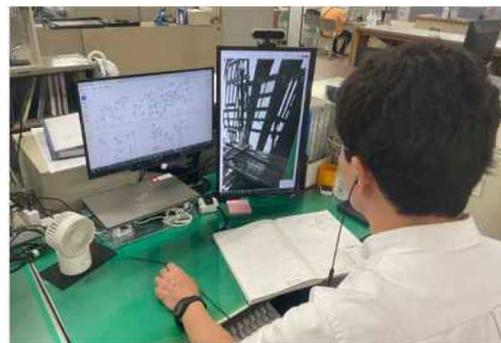
【立会状況（現場側）】



【使用機器：タブレット】



【立会状況（監督員側から見た画面）】



【使用機器：職場のPC（自席）】

20.【熊本市】熊本県熊本市 一般県道 砂原四方寄線（池上工区）外安全施設設置工事

〈工事概要〉

工期	R7.3.5～R7.9.24
期間	R7.3.5～R7.9.24
工事内容（主 工種）	・道路標識設置工 1式 ・道路付属物設置工 1式
発注者	熊本市
受注者	山王・ロードサポート・ビルビック・ システム開発建設共同企業体

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配 信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・現場クラウドone 「配信」 ・現場クラウドone	・大型標識柱の材料検収	・大型標識の材料検収をモニターでも 数値が確認しやすいデジタルノギス を使用し遠隔臨場を実施した。



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・工場までの移動時間が縮減され、作業の効率化につながる。
- ・録画機能を活用することで、データの蓄積が可能である。

〈課題〉

- ・通信状況によって、映像が一時的に途切れることがある。

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・現場や工場までの移動時間が縮減され、業務の効率化につながる。
- ・録画機能を活用することで、データの蓄積が可能である。

〈課題〉

- ・拡大した際にピントが合わずにぼやけることがある。



【立会状況（監督側）】

21.【熊本市】熊本県熊本市 主要地方道熊本港線（第一中原橋）橋梁補修工事

〈工事概要〉

工期	R7.3.24~R7.6.20
期間	R7.3.24~R7.6.20
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ひび割れ補修工 L=86m 断面修復工 V=0.1m³
発注者	熊本市
受注者	株式会社 アイエスティー

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ Safie Pocket2 「配信」 ・ Safie Pocket2	<ul style="list-style-type: none"> ひび割れ補修工の空袋確認 断面修復工の空袋確認 	<ul style="list-style-type: none"> 撮影対象が逆光や影にならないように向きを工夫した

〈現場の声〉



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・立会時の記録映像を後日確認できる為、業務精度が向上した。
- ・場所を選ばず立会ができる為、現場以外でも立会が可能。

〈課題〉

- ・施工場所によっては回線速度が遅くなる時がある。
- ・時間帯によっては日差して映像が見つらなくなる。（夕日等）



【立会状況（監督側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・移動時間が不要となり業務効率が向上した。
- ・今まで自主管理で行っていたものを立会確認にて行うことができた。

〈課題〉

- ・室内や橋の下などでは画質が一時的に悪くなる時がある。
- ・逆光や影等で映像が一部見つらいことがある。

22.【沖縄総合事務局】沖縄県国頭郡本部町 令和7年度 海洋博公園遊具改修工事

〈工事概要〉

工期	R7.8.2~R8.2.27
期間	R7.8.2~R8.2.27
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・遊戯施設整備工 1式 ・公園施設等撤去工 1式 ・管理施設整備工 1式 ・植栽工 1式
発注者	沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所
受注者	株式会社 沖縄庭芸

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配 信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ iPad 「配信」 ・ ASPer Live	・ 張芝復旧（材料確認）	・ 通信機器の不調に備えWi-Fiを常備した。 ・ 材料（芝）のサイズが分かるよう映した。

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・ 遠隔臨場での材料確認をする事で大幅に時間削減ができ施工を早く終わらせることができた。

〈課題〉

- ・ 遠隔臨場を行った際に場所によっては通信が途切れる事があった。

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・ 屋外においては現地の突発的な気象変動による臨場実施可否の判断が直前な場合でも支障なく対応可能。
- ・ 執務室にて確認ができるため現地への移動時間を他業務に充てる事が可能。
- ・ テレワーク時においても支障なく対応可能。
- ・ スマートホンでの臨場確認可のため出張先においても対応可能

〈課題〉

- ・ 現場によっては通信状況に左右され場合によっては音信及び画像が不通になる。
- ・ 雨天時は水滴や湿気による通信機器への影響（故障）が発生しないか懸念する。



【立会状況（現場・監督）】



【工夫が分かる写真（サイズ確認状況）】

23.【沖縄総合事務局】 沖縄県国頭郡大宜味村 令和6・7年度羽地・大保・漢那・金武ダム植栽管理工事

〈工事概要〉

工期	R7.4.1～R8.3.19
期間	R7.4.1～R8.3.19
工事内容 (主工種)	・植栽工 一式
発注者	沖縄総合事務局 北部ダム統合管理事務
受注者	有限会社ナカムラ造園土木

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配信」 に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ipad 「配信」 ・ 电脑ASPer (デンノウ エスパー)	・ 補植工 (樹木規格の確認)	・ 音声にタイムラグがあった為、携帯 電話を使用し通話行い、音声の送受信 を確実なものとした。 ・ PC2画面による資料と映像の同時閲 覧を実施し業務の効率化を図った (監 督側)



【立会状況 (現場側)】

〈現場の声〉

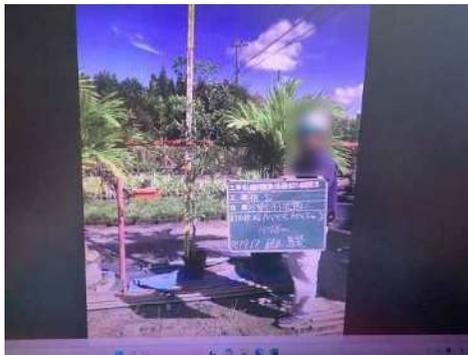
●施工者 (受注者)

〈効果〉

- ・ 検査日時の調整が従来にくらべて容易になった。

〈課題〉

- ・ 音声のタイムラグが生じた。



【立会状況 (監督側)】



【PC2画面による資料と映像の同時閲覧】

●監督員 (発注者)

〈効果〉

- ・ 遠隔臨場により現場への移動時間が無くなり、監督業務の効率化が図れた。

〈課題〉

- ・ 現場周辺の通信状況により、音声のタイムラグが発生するケースがあった。

24.【沖縄総合事務局】沖縄県国頭郡恩納村 令和6年度恩納BP4号橋上部工（下り）工事

〈工事概要〉

工期	R6.4.10～R8.10.30
期間	R6.9.1～R6.10.30
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・プレストレストコンクリート橋上部工(L=121m) ・PC3径間連結ボーステーション方式コンボ橋 ・ボーステーション桁製作工(N=12本) ・支承工(ゴム支承 N=24基) ・架設工(架設桁架設) ・PCコンボ橋床板工 ・床版・横組工 ・橋梁付属物工
発注者	沖縄総合事務局 北部国道事務所
受注者	(株)日本ピーエス

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・映像と音声の記録なし 「配信」 ・Zoom	・支承寸法 ・性能試験(圧縮、せん断試験) ・塗装膜厚	・性能検査を栃木県工場、完成検査を千葉県工場でそれぞれ遠隔臨場で実施した。 ・集音スピーカーとディスプレイを使用することで、発注者と受注者が検査内容や疑義を共有できることでスムーズに進行できた。



【立会状況（監督側）】



【立会状況（工場側）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・発注者、受注者ともに遠方の工場での立ち合いを遠隔臨場で実施したため、移動時間の削減となった。
- ・発注者と受注者は同じ場所で検査することで、複数人でのスムーズな情報共有ができたことで、時間短縮となった。

〈課題〉

- ・工場での検査内容を事前に把握しておかないと、時間がかかると思われる。
- ・検査者側、工場側において周辺の騒音により音声聞き取りづらい場合が生じるので、事前に周辺状況の配慮が必要となる。
- ・工場での撮影を行うために、工場側の検査対応人員を増やす必要がある。

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・現場への移動時間(栃木県、千葉県)が不要となり、業務の効率化が図れた。

〈課題〉

- ・通信環境が悪いと、映像が停止したり会話にタイムラグが生まれる。



【性能試験状況（監督側）】



【性能試験状況（工場側）】

25.【沖縄総合事務局】沖縄県南風原町 令和6年度国道506号南風原アーチ橋（下りA1～P1）耐震補強工事

〈工事概要〉

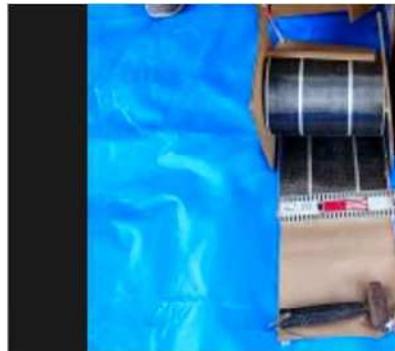
工期	R6.10.3～R8.3.31
期間	R6.10.3～R8.3.31
工事内容 (主工種)	・ RC橋脚巻立て鋼板制作工、排水 施設工、作業土工、RC橋脚鋼板巻 立て工、橋脚コンクリート巻立て工、炭素 繊維シート巻立て工、橋梁塗装工
発注者	沖縄総合事務局 南部国道事務所
受注者	株式会社 鏡原組

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配 信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ 電腦ASPer（デンノウ エスパー） 「配信」 ・ 電腦ASPer（デンノウ エスパー）	・ 炭素繊維シート巻立て工の材料確認	・ 材料確認の準備・片付けにおいて、 概ね受注者側の都合で行えるので他の 作業との調整が容易であった。



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・ 作業効率の向上
- ・ 作成書類の簡素化

〈課題〉

- ・ 通信環境の改善（音声・映像のとぎれ）

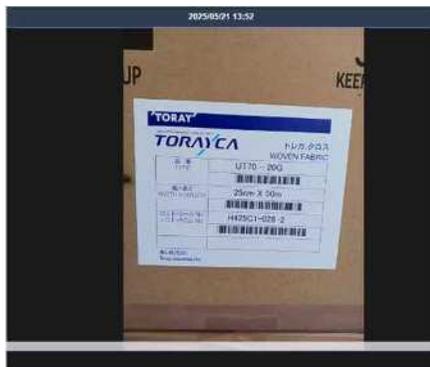
●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・ 移動時間の削減
- ・ 受発注者作業効率の確保
- ・ 熱中症対策

〈課題〉

- ・ 実際の立会と比較して意思疎通に時間を要する。
- ・ 資材品番等の文字が見づらい。



【立会状況（監督側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

26.【九州地方整備局】福岡県福岡市 令和5年度海の中道 西駐車場B園路広場改修工事

〈工事概要〉

工期	R6.4.1～R7.3.14
期間	R6.4.1～R6.10.30
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装工 A=5,860m² ・浸透性側溝 L=423m ・浸透性角柵 3基 ・プレキャスト集水柵 6箇所 ・区画線工 1式
発注者	九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所
受注者	株式会社 鵜池造園

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配信」 に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・スマートフォン 「配信」 ・Web会議システム (現場クラウドOne)	・雨水排水設備の材料確認 ・浸透性側溝、柵の製作工場確認	・遠景から近景、数値確認がわかりやすいように意識した撮影。



【立会状況（現場側）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・移動時間が無くなるため、監督員とのスケジュール調整がしやすく、時間通りに立会を開始できた。

〈課題〉

- ・現場の電波状況等により遠隔中にフリーズすることがあった。
- ・ズームが出来ず、カメラを寄せる必要があった。



【立会状況（現場側）】



【立会状況（現場側）】

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・移動時間が無くなることにより、スケジュール調整が容易となった。また業務の効率化を図ることができた。

〈課題〉

- ・現場の電波状況等により遠隔中にフリーズすることがあり、現地立会より時間を要する場合があった。

27.【九州地方整備局】大分県大分市横瀬 大分210号横瀬地区第1工区(上り線)改良(その1)工事

〈工事概要〉

工期	R7.9.2~R8.3.31
期間	R7.9.2~R8.3.31
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路土工 1式 ・地盤改良工 1式 ・排水構造物工 1式 ・電線共同溝工 1式
発注者	九州地方整備局 大分河川国道事務所
受注者	利光建設工業株式会社

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・スマートホン 「配信」 ・Web会議システム (現場クラウドOne)	・電線共同溝工 プレキャストボックス工 材料確認 (配筋、寸法、Co配合試験)	・現場クラウドOneにて遠隔臨場を行うことで複数人での立会を可能とした。 ・鉄筋の本数、種類等をモニター上でも確認しやすい様、鉄筋毎に鉄筋マーカーを設置しリボンテープも併用した。



【立会状況 (現場側)】



【立会状況 (現場側)】

〈現場の声〉

●施工者 (受注者)

〈効果〉

- ・発注者の移動時間をなくすことができ、交通状況に左右されないため立会者待ちの状態がなくなり、仕事の作業効率が向上した。

〈課題〉

- ・スマートフォンのみで行ったため、周囲の音などの雑音が混じってしまった。イヤホン等の使用の工夫が必要である。

●監督員 (発注者)

〈効果〉

- ・事務所に居ながら立会が可能であるため移動時間の省略が図れた。
- ・計測機器等が十分判明できる解像度で立会等に十分活用できる。

〈課題〉

- ・複数人で同時に発言すると、音声为重なり聞き取りづらくなる。事前に合図を送るなどの工夫が必要である。
- ・長時間、映像を見ると車酔いのような状態になる。適宜、休憩をとる工夫が必要である。



【立会状況 (監督側)】



【鉄筋マーカーによる表示】

28.【熊本県】熊本県上益城郡益城町 川内田大規模特定砂防事業（地すべり）集水井工事

〈工事概要〉

工期	R6.8.19~R7.7.31
期間	R10.10~R7.3.31
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・集水井工 N= 1基 ・集水井ボーリング工 N= 2 3本 ・排水ボーリング N= 1本 ・岩破碎工 N= 1式
発注者	熊本県
受注者	(株)高村建設

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ウェアラブルカメラ 「配信」 ・現場クラウドOne	<ul style="list-style-type: none"> ・材料検収・確認 ・掘削出来形 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用中の情報共有システムの遠隔臨場システムを採用することで、立会報告等をスムーズに行えた。



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・現場立会時の待ち時間が少ない。（監督員が突発的に遅れる場合など）

〈課題〉

- ・携帯電話と同じキャリアを使用しているため、場所・天候等により通信が途切れることがある。



【立会状況（監督側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・現場までの移動時間を短縮。
- ・突発的事象に対して即座の現場確認が可能。

〈課題〉

- ・電波が悪い場所では通信が途切れることがある。

〈工事概要〉

工期	R7.3.26～R7.9.22
試行期間	R.7.6.1 ～ R.7.8.31
工事内容 (主工種)	河川災害復旧工事 ・ブロック張 L=141m ² ・ブロック積 L=13m ²
発注者	熊本県
受注者	(有) 大聖

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・スマートフォン 「配信」 ・SiteLive	<ul style="list-style-type: none"> ・床掘基準高の確認 ・取上げ寸法の確認 ・基礎延長の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・杭ナビと遠隔臨場を併用したことで床掘基準高をスムーズに確認することができた。 ・発注者が細部の部分まで確認できるように、カメラ位置の調整や計測箇所への指示をしながら撮影を行った。



〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・現場の進捗具合で立会開始時間の調整が容易であった。
- ・発注者を待たせることが少なかった。

〈課題〉

- ・気温が高いため、使用するスマートフォンの熱くなり、通信が不安定になる場合があり、確認に時間を要することがあった。

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・立会い日時の調整が容易であった。
- ・移動時間の削減ができた。
- ・現場立会時の待ち時間が短縮できた。

〈課題〉

- ・電波状況等により通信が不安定になる場合があった。

【遠隔臨場確認状況（床掘基準高確認）】 【遠隔臨場確認状況（床掘基準高確認）】



【遠隔臨場状況（取上げ寸法の確認）】 【遠隔臨場状況（取上げ寸法の確認）】

〈工事概要〉

工期	R4.3.26～R9.9.22
期間	R7.10～
工事内容 (主工種)	1号トンネル避難坑（2工区） ・トンネル掘削 L=1,558m
発注者	大分県土木建築部道路建設課
受注者	西松・佐伯・野村JV

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配信」 に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・スマートフォン ・Bluetoothイヤホン 「配信」 ・電納ASPer LIVE	インポート工 ・型枠組立 ・材料検収 ・打設後出来高確認 等	・トンネル内全線で届くWi-Fiを配備



【立会状況（現場側）】



【使用機器】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・臨場となると調整や対応に時間が掛かるが、遠隔の場合、容易に立会が可能であり、時間削減につながる。
- ・待ち時間（立会い待ち）の削減になる

〈課題〉

- ・音声や映像の乱れが多少発生した。

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・現場への往復が不要となり、業務の効率化が図れた。（往復3時間）
- ・発注者だけでなく、施工監理業務を受注者も利用可能で便利

〈課題〉

- ・通信状況が悪いと立会途中に通信が途切れることがあった。



【立会状況（監督側）】



31.【鹿児島県】鹿児島県出水郡長島町獅子島 幣串漁港関連道整備地質調査委託（R6-1工区）

〈業務概要〉

工期	R7.9.30~R8.2.6
期間	R7.9.30~R8.2.6
工事内容 (主工種)	・ボーリング調査 N=8本
発注者	鹿児島県
受注者	(株) アーステクノ

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・パソコン 「配信」 ・Zoom	・ボーリング調査の検尺及びコア確認	・事前に電波状況を確認し、作業計画書に記載した ・安全面、周囲状況（地形・地質、露頭状況）も一緒に伝えるようにした



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】



〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・検尺立会の日程調整が容易
- ・待機時間の短縮
- ・リアルタイムでの現場状況の把握が可能

〈課題〉

- ・通信環境の確保
- ・ウェアラブル機器の取り扱い
- ・撮影に気を取られて周囲の確認がおろそかになるため、安全を考えると、現場管理者とは別に撮影者が必要と感じた

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・移動時間及び待機時間が省略できるため、業務の効率化が図られた。

〈課題〉

- ・通信及び機器の精度のより、コア状態（色味等）及び周辺状況（地形、地質、露頭状況）が分かりにくい。



【立会状況（現場側）】

32.【北九州市】福岡県北九州市 新門司一丁目地内他（伊川曾根主要幹線）管渠改築工事

〈工事概要〉

工期	R6.4.25～R7.4.30
期間	R6.8.22～R7.1.28
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・泥水式推進工 φ800mm L=91m ・管渠工(開削)ダグタイムル鋳鉄管 φ500mm L=213m
発注者	北九州市
受注者	(株)ダイコウ技建

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・タブレット 「配信」 ・現場クラウドOne	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤改良材の材料確認 ・地盤改良工の実施状況 ・立孔掘削深度の出来形確認 ・路盤の密度試験状況 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体状況、細部状況ともに、監督員へ情報が伝わりやすいよう、撮影方向等を工夫した。



【立会状況（現場側） 地盤改良材確認】



【全体状況,細部状況確認】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・監督員とのスケジュール調整が容易になった。
- ・監督員が現場に到着して現地立会をおこなうまでの待ち時間がなくなった。

〈課題〉

- ・双方向の指示、説明が聞こえにくい場合がある。
- ・映像が乱れることがあり、画面では確認しにくいことがある。



【立会状況（現場側） 立坑掘削深度出来形確認】



【立会状況（現場側） 路盤密度試験状況確認】

●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・現場への移動時間が削減できた。

〈課題〉

- ・双方向の指示、説明が聞こえにくい場合がある。

33.【北九州市】福岡県北九州市 京町一丁目地内他管渠改築工事

〈工事概要〉

工期	R6.6.4~R7.8.31
期間	R7.1.17~R7.7.30
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・管渠工(開削)ダグタイムル鋳鉄管 φ600 L=273m ・保水性舗装工 A=1371m² ・ ・
発注者	北九州市
受注者	(株)大幸組

〈内容〉

映像と音声の「記録」に 使用した機器及び「配信」 に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・スマートフォン 「配信」 ・SiteLive	・管路接続時の締付トルク確認 ・防火水槽等の材料確認 ・路盤の密度試験状況 等	・近景の焦点が定まりにくい時があったが、メーカーと調整し、機器(スマートフォン)をバージョンアップすることで解決した。



【立会状況(現場側) 締付トルク確認】



【近景撮影状況(防火水槽材料確認)】

〈現場の声〉

●施工者(受注者)

〈効果〉

- ・立会時間が短縮できた。
- ・いち早く監督員の確認・指示を受けることができた。

〈課題〉

- ・出来形確認は困難な場合が多い。



【立会状況(現場側) 路盤密度試験状況確認】



【立会状況(現場側) 材料確認状況(保水性舗装材料)】

●監督員(発注者)

〈効果〉

- ・現場への移動時間が削減できた。

〈課題〉

- ・延長の長い構造物等の出来形確認は全景撮影が困難なため、現地確認する必要がある。

34.【九州地方整備局】佐賀県佐賀市川副町 早津江川中川副樋管改築及び築堤工事

〈工事概要〉

工期	R5.6.22～R7.3.14
期間	R5.6.22～R7.3.14
工事内容 (主工種)	<ul style="list-style-type: none"> ・函渠工 1 式 ・樋管断面B2.1m×H2.7m (5.67m²) × 2 連 ・盛土工 V=9,530m²
発注者	九州地方整備局 筑後川河川事務所
受注者	(株)丸福建設

〈内容〉

映像と音声の「記録」に使用した機器及び「配信」に用いたシステム	遠隔臨場による確認項目	工夫した点
「記録」 ・ iPad、スマートフォン 「配信」 ・ Web会議システム (現場クラウドOne)	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンクリート受入試験 ・ 電線管敷設確認 ・ 可とう矢板 材料確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映像だけでは把握しづらい確認項目対象物を、指又は刺棒等を用いて明示し、確認対象物を明確に示した。



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】

〈現場の声〉

●施工者（受注者）

〈効果〉

- ・ 監督員とのスケジュール調整がしやすく、作業進捗に合わせた立会開始時間の変更（早期・延期）が行える。
- ・ 時間通りに立会を開始でき手待ち時間がなく、生産性が向上する。
- ・ 今回はなかったが、異常天候等による災害時、発注者への報告に使用できると思う。

〈課題〉

- ・ 通信環境によって、映像や音声の途切れや乱れ遅延が発生する。
- ・ 現場臨場に比べ、映像であるため管理項目対象物を直感的に説明がしづらい。（細かな明示が必要）

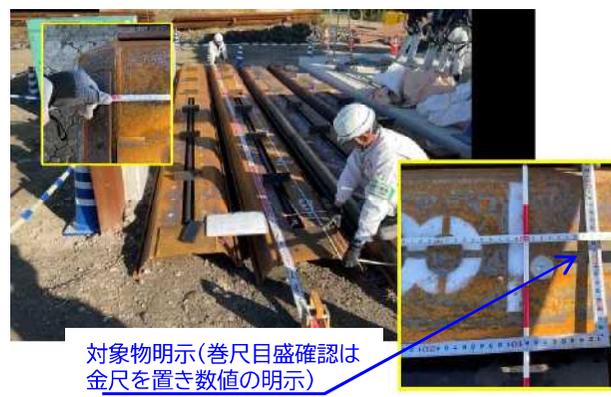
●監督員（発注者）

〈効果〉

- ・ 出張所に居ながら立会や確認が可能で有り、監督行為の負担軽減となった。



【立会状況（現場側）】



【工夫が分かる写真（機器、方法など）】